

エントランスライト

EJ-1型用灯具
 EJ-2型用灯具
 EJ-5型用灯具

取扱説明書

保管用

品 名	灯 具	適合ポール	付属ランプ
エントランスライト EJ-1型	LYS01	LYV43	60形ミニクリプトン電球 x1 (ホワイト・100用・E17)
エントランスライト EJ-2型	LYS03		
エントランスライト EJ-5型	LYS11		

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

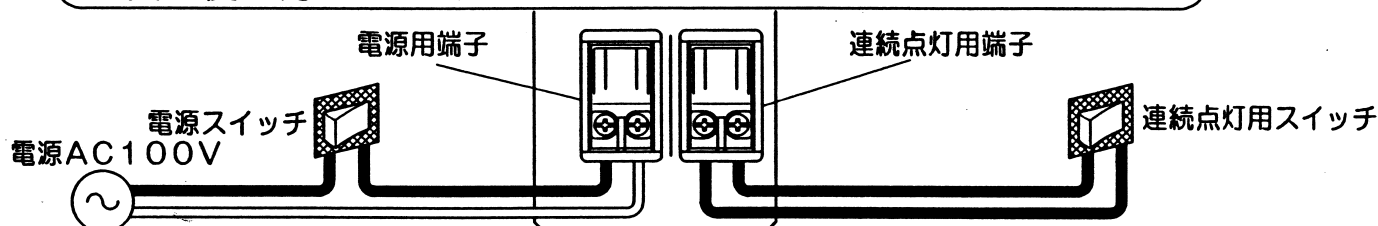
- 器具を改造しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店、電気工事店にご相談ください。
- グローブはガラスですので、衝撃が加わると破損するおそれがあります。ご注意ください。
- かけやひび割れの発生しているグローブは使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行なってください。やけど・感電の原因となります。
- ランプ交換の際には、各部のなまえと取付けかたにしたがって確実に行なってください。不備がありますと落下・感電・火災の原因となります。
- 3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。
(*1) 寿命末期には、火災の原因となることがあります。

*1 使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。

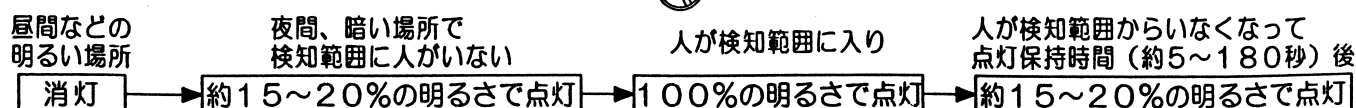
器具の使い方について (連続点灯用スイッチ、電源スイッチを設けられた場合)



- (1) 常時点灯させたい
電源スイッチON、連続点灯用スイッチON・・・常時点灯させたい。
 - (2) 暗くなると調光点灯(15～20%点灯)し、人が来た時のみ100%の明るさで点灯させたい。
電源スイッチON、連続点灯用スイッチOFF・・・センサの働きにより、暗くなると調光点灯し、人が来た時のみ100%の明るさで点灯する。
- 長時間使用しない場合は省エネのため電源を切ってください。
(センサは消灯時でも1.5Wの電力を消費します。)
 - 電源投入時は、まず点灯状態になってからしばらくして、センサの待機状態となります。
※どちらのスイッチが電源用又は連続点灯用なのかは工事をされた方にお訪ねください。

センサ動作機能について

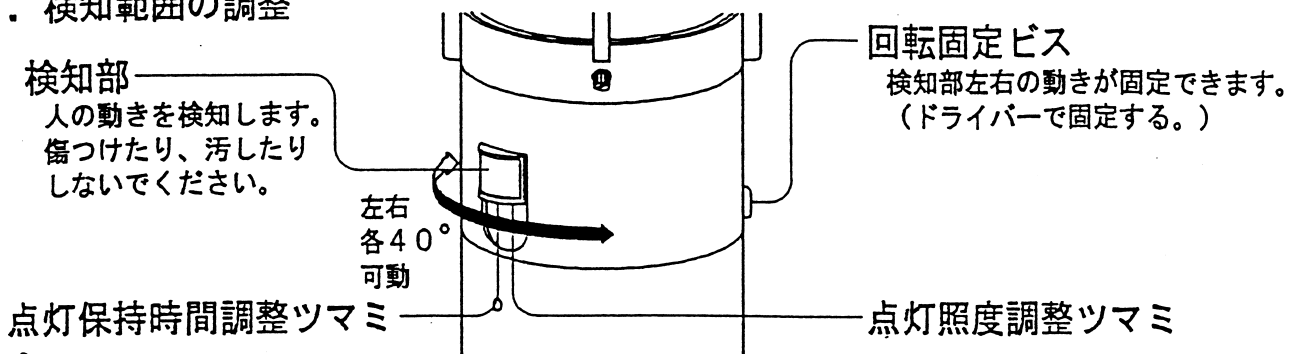
点灯状態(点灯照度調整ツマミ〔▲印〕をⓐの位置に合わせた場合)



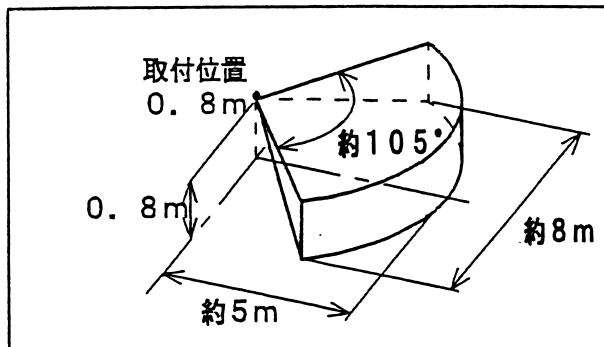
注) 電源投入後、約30秒+設定された点灯時間、点灯が続き通常動作に入ります。異常ではありません。

検知部の調整

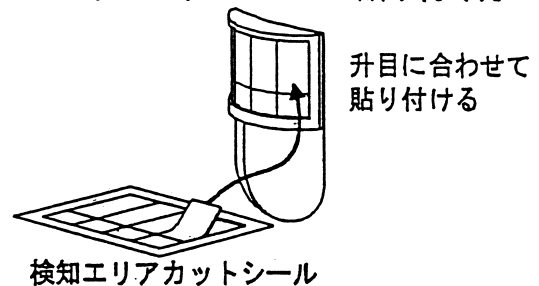
1. 検知範囲の調整



- ・検知部はおよそ下図の範囲で検知します。
- ・下図の範囲を参考にして設置場所にて検知部を左右に動かし、検知したい範囲が入るように角度を調整してください。



エリアカットシールの貼り付け方

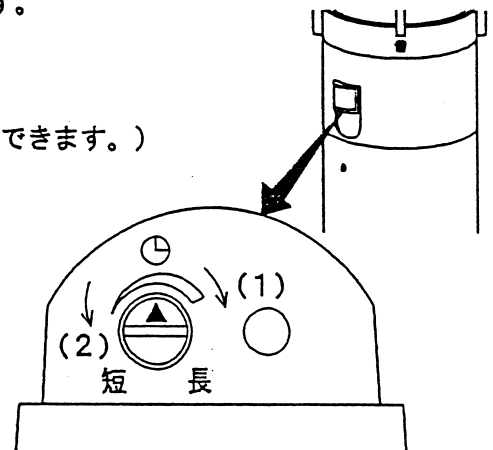


- ・不要な検知範囲の調整は同梱の検知エリアカットシールを検知部に貼り付けて行なってください。
- ・器具に向かって真っすぐ接近した場合、検知しにくい場合があります。
- ・検知範囲は、気象条件（周囲の気温、地面、壁などの温度）などにより多少変化します。
- ・センサ部が汚れたり、積雪などで覆われると動作しくくなります。

2. 人体検知後の点灯保持時間の調整

(検知範囲に人がいなくなってから消灯するまでの時間が調整できます。)

- ・最初は、約90秒の点灯保持時間で設定されています。
- ・点灯保持時間を約5～180秒の間で設定できます。
- (1) 点灯保持時間をもう少し長くしたい場合
→つまみ(⌚の▲印)を右にまわして調整する。
- (2) 点灯保持時間をもう少し短くしたい場合
→つまみ(⌚の▲印)を左にまわして調整する。



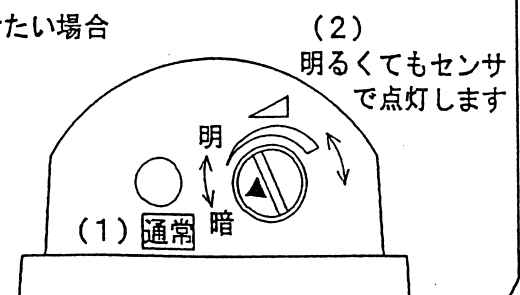
3. 点灯照度の設定

(昼間などの明るい時に照明器具が点灯しないような調整ができます。)

- ・最初は、明るい場所では、点灯しないように設定されています。
- (1) 昼間など明るい時は点灯せず、夜間などの暗い時に点灯させたい場合
→つまみ(△の▲印)を左にまわして調整する。
- (2) 周囲の明るさに関係なく1日中センサで点灯させたい場合
→つまみ(△の▲印)を右にまわして調整する。

注1) 電源投入後約30秒+設定された点灯保持時間、点灯が続き通常動作に入ります。異常ではありません。

注2) 実際の器具には、日本語表示はついていません。



（現象）

（考えられる原因）

（処置）

検知範囲に入がいののに点灯しない	電源スイッチがoffになっている	スイッチをonにする
	ランプが切れている	ランプを交換する
	ランプがゆるんでいる	ランプを締めなおす
	検知部の設定が適切でない	検知部を調整する
	器具に向って真っすぐ接近している	
	検知部に他の照明器具の光が入っている	検知範囲内の照明を取り除く 検知部に入る光りを遮断する
	検知部（センサレンズ）が汚れていたり、蒸気や雨などの水滴がついている	検知部（センサレンズ）を柔らかい布で傷がつかないようにふきとる
	寒冷地などで顔がマフラーで覆われていたり、手袋をしている	本センサは人の動きによる温度変化分を検知するため左記の場合検知しにくい場合があります
	雨の日に傘で顔や手が隠れている	
周囲が暗いのに検知範囲に入がいても点灯しない	点灯照度設定が暗側に設定されている	点灯照度調整ツマミを明側に合わせ（点灯照度の設定参照）
点灯したまま消灯しない	連続点灯用スイッチがonになっている	連続点灯用スイッチをoffにする
	点灯保持時間が長く設定されている	点灯保持時間調整ツマミを短側に合わせ（点灯保持時間の調整参照）
	検知範囲内に人がいる	検知範囲外に移動する
周囲が明るいのに消灯しない	点灯照度設定が明側に設定されている	点灯照度調整ツマミを暗側に合わせ（点灯照度の設定参照）
検知範囲に人がいないのに点灯する	検知範囲内に誤動作源がある （例）他の照明器具 エアコンの吹出口 風などでよく揺れるもの（看板、旗、植木など） 車の熱やヘッドライト 強いノイズ（無線ノイズ等） 犬や猫などが動いている	誤動作源を取り除く （検知範囲を調整する）
	検知範囲の外側近くに道路があり、自動車や人の動きを検知している	検知部を調整する
	電源を投入した直後（停電復旧直後）	点灯保持時間経過後、消灯又は調光することを確認する
検知範囲に入がいののに消灯する	点灯保持時間が短く設定されている	点灯保持時間調整ツマミを長側に合わせ（点灯保持時間の調整参照）
	検知範囲内で人が静止している	本センサは静止している人は性能上検知できません

処置をした後になお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店、電器店、ご相談センターに、ご相談ください。

お手入れ・ランプ交換

 注意（必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。）

- 器具の清掃について・・・・・・・・・・汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり乾いた布で仕上げてください。
シンナーやベンジンでふかないでください。
変色・変質の原因となります。
- ランプ交換について・・・・・・・・・・本体表示にしたがって、指定されたランプをご使用ください。
（ナショナルランプをご使用ください。）

器	具	適合ランプ
エントランスライト	EJ-1型 EJ-2型 EJ-5型	60形ミニクリプトン電球 (ホワイト・100V用・E17)

定 格

器	具	使用電圧	消費電力	ランプ電力
エントランスライト	EJ-1型 EJ-2型 EJ-5型	AC100V	61.5W	60W

取説コード
UA054

98-01A
200204C